

指定管理者実績評価シート

1. 基本情報

施設名	柏市国際交流センター		
設置目的	国際化を推進する拠点として市民の国際理解を深め、市民主体の国際交流活動を推進するとともに、本市の国際化の進展に寄与すること		
指定管理者	名称	特定非営利活動法人柏市国際交流協会	
	所在地	柏市柏一丁目7番1-301 Day Oneタワー3階柏市文化・交流複合施設内	
	その他	※指定管理者が共同企業体の場合は、構成団体名を記入	
指定期間	平成 28 年 4 月 1 日 ~ 令和 3 年 3 月 31 日 (5 年目)		
施設所管課	地域づくり推進	部	協働推進課

2. 評価

※ 指定管理者からの各種報告書や実地調査等の結果を踏まえた評価を「評価基準」に基づき記入。

※ 施設の特性に沿って、市が指定管理者に何を求めるのか、それを評価するために適切な評価項目を必要に応じて追加。

※ 評価に対するコメント欄は、市が指定管理者に求める運営内容に対し、どのような結果であったかという視点から、全ての評価に対してコメントを記入。

	項目	内容	評価	評価に対するコメント
施設管理・運営	維持管理	施設や設備の保守点検、整備、清掃等の適切な管理が仕様書や事業計画書どおりに行われているか。	B	施設や設備の適切な管理については、仕様書に基づき行われており、整理整頓された施設になっている。
	安全管理・危機管理	警備や防犯対策、衛生管理が仕様書や事業計画書どおり適切に行われているか。 防災、防犯、緊急時の対策が整備され、それに沿った運用が行われているか。	B	パレット柏が実施する防災訓練に参加し、安全確認、避難経路の誘導確認を行った。
	職員体制	仕様書や事業計画書に定めたとおり、安定的な運営が可能となる職員体制が取れているか。	B	センターの維持管理及び事業の安定的な運営のため、適正な配置を行っている。
	職員の育成	職員の指導育成、研修体制、接遇状況は適切か。	B	職員の接遇マナーの向上に努めた。
	運営体制	組織体制、連絡網等によるサポート体制が整備されているか。	B	緊急連絡網が整備されており、指定管理者をはじめ、市や施設管理者との連絡体制が構築されている。
		委託先との連携は図られているか。		
自主モニタリング	より良い施設の管理運営に向けた取組みを継続的に行っているか。	B	コロナ禍における感染予防対策として消毒等の設置や実施を行った。	
サービスの質の向上	施設の利用実績	仕様書や事業計画書等に定めた利用実績（利用者数等）があるか。	-	コロナ禍の影響による施設利用制限があったため、利用者数は減少した。
	実施事業の質の向上	仕様書で定めた事業や施設の効用をより発揮するような自主事業等を適切に実施しているか。	A	日本語教室や国際交流フェスタをZOOMで実施するなど、コロナ禍で制限のある中、事業等を適切に実施した。
	利用者への対応	利用者の平等な利用が確保されているか。 利用者への対応は適切か。	B	平等な利用が確保され、適切な対応がとられていた。
	利用者満足度	施設の管理運営に対する利用者の満足度はどうか。	-	アンケートは中止したが、利用者からのクレームはなかった。
	情報の発信	施設のPRや広報活動を適切に実施しているか。	B	センター事務所のサイネージで国際交流事業を放映したり、ホームページでコロナウイルス感染症に関する情報を発信したりするなど、積極的に実施している。
	地域等との連携	周辺地域、関係機関、ボランティア等との連携や情報交換等を図り、円滑な運営を行っているか。	B	日本語教育を行っている市内の大学等との連携や情報交換等を実施している。
効率的な管理	収支決算状況	収支計画書に記載された予算と事業報告書に記載された決算で大幅な相違はないか。	-	新型コロナウイルス感染症の影響で事業の中止や実施方法の変更等のため、収入が減ったり支出が増えた項目があったが、適切な管理がされている。
	利用料金の徴収	事業計画書どおりに利用料金を適切に徴収しているか。		

その他	雇用関係	障害者や高齢者等の雇用は仕様書や事業計画書に記載されたとおりとなっているか。	B	指定の管理運営において、障がい者の雇用はないが、高齢者の雇用は図られている。
		市内在住者の雇用確保が図られているか。	B	指定の管理運営において、市内在住者の雇用は図られている。
		雇用保険や労災保険には加入しているか。	B	必要な各種保険に加入している。
		最低賃金は確保されているか。	B	適切な賃金体系を確保している。
	市内産業の振興	市内産業の振興への配慮はされているか。	B	国際交流フェスタやハロウィンパーティーの規模は縮小されたが、市内の商業施設等と協力や連携は図られている。
	環境保護	環境基本計画、地球温暖化対策の実現に取り組んでいるか。	B	仕様書等に基づき、ごみの分別等に取り組んでいる。
法令遵守	法令等は遵守されているか。	B	仕様書等に基づき、法令等を遵守している。	
個人情報保護 情報公開	個人情報は適正に管理されているか。 情報公開請求への対応は適切か。	B	柏市個人情報保護条例に則り、規定を定めて個人情報の保護に努めている。	

【個別評価項目の点数換算】

A (優良) : 8点	B (適正) : 5点	C (課題有) : 2点	D (要改善) : 0点
-------------	-------------	--------------	--------------

総合評価	B (適正)	(合計点 : 93 点) (得点率 : 76 %) ※小数点以下、切捨て (満点 : 122 点)
総評	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、日本語教室や外国語教室が休校になり、姉妹友好都市事業が中止になるなど、講座やイベントに制約があったが、センター業務は着実に実施され、在住外国人はもとより市民に対しても情報発信を行ったり、相談業務を実施することができた。 日本語教室や外国語教室、講座やイベントなどをインターネットを使って行うなど、新たな取り組み方法で在住外国人支援を継続して実施することができた。 	

【総合評価の算出方法】

A	優良	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が85%以上 かつ すべての項目においてB評価以上 かつ 評価項目【施設管理・運営】及び【サービスの向上】の各区分においてA評価があり、当該2区分におけるA評価が4項目以上
B	適正	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が75%以上 かつ D評価がなく、C評価が1項目以下
C	課題有	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%以上 かつ D評価が1項目以下
D	要改善	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%未満 または D評価が2項目以上

3. 課題解決の結果 ※ 事業年度とその前年度に生じた課題への対応結果を、いつ頃どのように改善したか等を記入

<p>【事業年度とその前年度からの課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 在住外国人に対する支援の充実を図る。 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を配慮した事業実施方法を検討する。
<p>【課題への対応結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 国際交流センターのHPを適宜更新し、在住外国人への情報発信に努めた。 日本語教室やイベントなどにインターネットを活用し、自宅等にいらがでも参加できるように工夫をした。

4. 次年度の管理運営に向けた課題 ※ 次年度の管理運営に向けての課題や指定管理者に取組んでほしいこと等を記入

<ul style="list-style-type: none"> 在住外国人支援の充実を図る。 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を配慮し、多文化共生の理解促進のための事業を検討し、実施する。

5. 労働条件審査の結果 ※ 審査結果の総評を記入

<p>指摘事項なし ※令和2年9月に実施したモニタリング実地調査時にチェックリストに沿って確認</p>
